



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2011 推進ニュース

— 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

新方針「介護ウェーブ2011後半戦の方針」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう!

「がんばってください」などの励ましの言葉に勇気づけられた! 福島駅前で宣伝・署名行動に42名が参加(福島・社会福祉法人わたり福祉会)

7月9日に、法人職員社保委員会研修として、介護保険制度をテーマに、昨年度、法人社保委員会で製作した寸劇「激論!? 朝まで介護保険制度」を活用し、介護保険の10年の振り返りと、平成24年度介護保険法改正の内容について事前学習会を開催しました。テレビの討論番組さながらの寸劇で、利用者、家族、介護事業所それぞれの立場からの意見交換があり、介護保険制度を分かりやすく学ぶことができました。

その後、福島駅前へ移動し街頭署名活動を行いました。社保委員のみならず、休日を使って現場で働く職員たち、法人の理事までが参加し、総勢42名での活動となりました。突然の雨にもかかわらず、署名行動が初めてという職員も多い中、先輩職員がリードしながら利用者・家族の介護の実情や介護現場の状況を訴え、さらに、来年に迫る介護保険法改定の内容についてもアピールしました。現在、福島は原発問題の渦中にあります。道行く市民は「この状況にそれどころではない」といった反応も少なくありませんでした。しかし、一人ひとりに対して原発問題に隠れて介護保険制度改悪が確実に推し進められている実情について説明すると理解が得られ、署名してくれた方もいました。たった40分程度の署名活動ではありましたが、171筆の署名を集めることができました。

参加した職員から「緊張して何も呼びかけや説明できなかった」という反省が多い中、「現場の職員さんが大変な事が知らなかった」「がんばってください」などの励ましの言葉に勇気づけられたようです。さらには、事前学習や先輩職員と一緒に呼びかけを行うことで、より介護保険制度の内容の理解が得られ、また世間の関心も薄い事もあわせて改悪に対する危機感を感じていました。

(2011年8月18日 社会福祉法人わたり福祉会社保委員会より)



お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp